

## 横浜赤レンガ倉庫に デジタル掛け軸 出現 横浜赤レンガ倉庫 1 号館 創建 100 年 / 通算来館者数 6000 万人達成

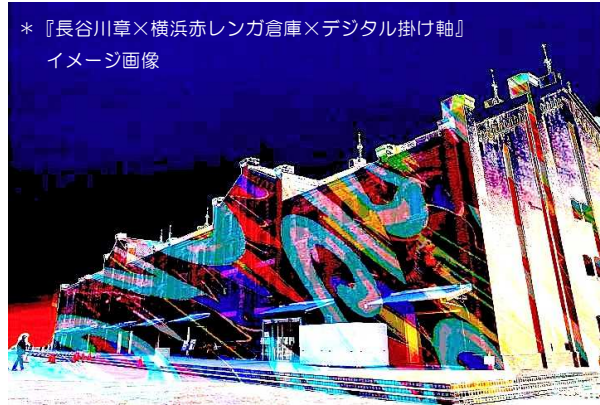
『長谷川章<sup>はせがわあきら</sup> × 横浜赤レンガ倉庫 × デジタル掛け軸』

5 月 31 日 (金) ~ 6 月 7 日 (金) 計 8 日間

\* 5 月 30 日 (木) 18:00~20:00 に報道関係者の方向けにプレ投影を実施。

横浜赤レンガ倉庫は、5 月 31 日 (金) から 6 月 7 日 (金) までの計 8 日間、1 号館の壁面に色彩豊かなデジタルアートを投影する『長谷川章<sup>はせがわあきら</sup> × 横浜赤レンガ倉庫 × デジタル掛け軸』を開催します。

平成 25 年 3 月に 1 号館は創建 100 年という節目を迎えました。更に平成 14 年のリニューアル開業以降、多くのお客様にご来館頂き、5 月に通算来館者数 6000 万人を達成しました。これを記念して“デジタル掛け軸”を開催します。5 月 30 日 (木) には、報道関係者の方向けにプレ投影を実施します。是非ともご取材賜りたく、ご案内申し上げます。



### “デジタル掛け軸”とは

世界的なデジタルアーティストである長谷川章<sup>はせがわあきら</sup>氏による空間照明アートとして知られ、100 年を迎えた横浜赤レンガ倉庫 1 号館壁面をキャンバスに見立て、カラフルな幾何学模様を映し出します。夕焼けから日没にかけて太陽が水平線に落ちることで光のスイッチを押すように、壁面に映像が浮かび上がり、地球の自転速度で変化。その動きと模様は、普遍的な横浜赤レンガ倉庫と流れていく時代を表すと共に、自然との共生を表現します。みなとみらいエリアの夜景の中に、ダイナミックでカラフルな“デジタル掛け軸”が出現し、幻想的かつ非日常の空間をお楽しみ頂けます。

### < イベント概要 >

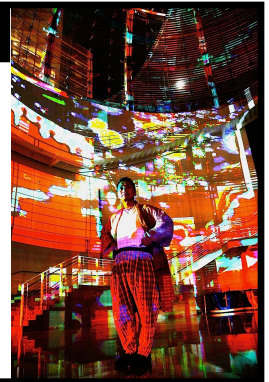
- ・日時 : 平成 25 年 5 月 31 日 (金) ~ 6 月 7 日 (金) 19:00~23:00  
\* 5 月 30 日 (木) に報道関係者の方向けにプレ投影を実施します。18:00~20:00  
\* 6 月 2 日 (日)、7 日 (金) は広場側、海側のみの投影です。  
\* 日没後がより鮮明にデジタル掛け軸をご覧頂けます。
- ・場所 : 横浜赤レンガ倉庫 1 号館 壁面  
(〒231-0001 横浜市中区新港一丁目 1 番)
- ・内容 : 『長谷川章<sup>はせがわあきら</sup> × 横浜赤レンガ倉庫 × デジタル掛け軸』スタート (\* 雨天決行、荒天の場合休演することがあります。)  
創建 100 年を迎えた 1 号館の壁面をキャンバスに、デジタルアートが出現。

### 長谷川章氏 (デジタルアーティスト)

1947 年石川県小松生まれ。日本民間放送連盟 TVCM 部門最優秀賞を始め ACC 賞など数々の賞を受賞。NHK 大河ドラマ「琉球の風」始め NHK ニュース、中国中央電視台 (CCTV) ロゴ、企業 TVCM など、数千本を制作。

1995 年、日本人の持つ無常の精神から DK (デジタル掛け軸) を発明。以後、DK を通じて、魂の死滅しかけた現代社会へ、スピリットの在処 [ありか] を問う。国内の有数の名城をはじめ伊勢神宮宇治橋、ギリシア・アクロポリス、上海国際芸術祭、サンノゼ ZEROONE2006 アートフェスティバル、国連ビル等、世界 90 に及ぶ場で、DK-デジタル掛け軸を献じる。

2003 年、ARTIS 誌 (アムステルダム) に特集として紹介され、単体としてのアートを越えたサイエンスアート「量子芸術」と名づけられた 2007 年、アメリカパブリックアート 2007 のベストアーティストに選出され、同年、日本の高校の教科書「情報 C」に紹介される。



### お問い合わせ先

横浜赤レンガ倉庫 1 号館 館長 菅原 幸子 Tel 045-211-1515

横浜赤レンガ倉庫 1 号館 担当 谷 峻哉 Tel 045-211-1515